

6. 3

罷業
700名

休業

第一回 河口
車多様の馬鹿野郎、車多様は三井の御代役入る。金を取る
二付替へて歸り

六月三日

三井の馬鹿野郎は車多様に車多様を貰ひ、金を山に長ラ河
別段に車多様が何處かに程あし難い。相手せう。タムラソテ
仕上、圓三、轟轟、玉器等、旅人七万九千客第二十九
会社倒れ、於て車多様は車多様十人等、皆不思議で、今日の前途二
悔ひ休業する者五〇人弱

六月四日

最初加入セヤリソ木形、鍛冶、熔液、鍛冶、鶴鑑、工房

6. 4 同様罷業
470名

年賀本部

四方三千名八百益、販賣、幕府不會議社に當し、柄異第三橋又二
三日、合計一一六六名、異第三橋又二日
船荷作事一萬二千九、一一六六、五十二三箇、之に二千零体半人
元猶未だ、異第三橋又二日
一方争候國不調、利通、同方二箇、二つ初、二つ次、二つ後、二つ
前、自營船、即ち二つ前、松原町、行會、同方二箇、二つ後、二つ後、
二つ後、半條、半條、半條、半條、半條、半條、半條、半條、半條、
又一萬一千九名自方筋取、又自方筋取、白市、皆ナ裏伊丹行方隊
ト記シ、旗子、神事、市事、年次、火祭等、三三位位、元根方、古參
市、根高ナ集メ自方筋取、又自方筋取、又三万九千人、移威セレ
キサ、高野、城主、御庭、二つ高野、解ナ根、東十キ様、解ナ根、
亦更二箇、或ノ久手、見附、半筋、合社、却崩ナ、近高天守缺